

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年6月19日

計画の名称	龍ヶ崎市宅地耐震化推進事業（防災・安全）																														
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）			交付対象	龍ヶ崎市																										
計画の目標	本計画により、大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング等）を行い、調査結果に基づき大規模盛土造成地マップ等の作成・公表することで、市の最上位計画であるふるさと龍ヶ崎戦略プランにおける市民の防災意識の高揚を図り、安心・安全なまちづくりを推進していく。																														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市における大規模盛土造成地の把握 																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H28当初)</th> <th></th> <th>(H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・第一次スクリーニング結果の公表率</td> <td>0%</td> <td></td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・第二次スクリーニング計画作成</td> <td>0%</td> <td></td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H28当初)		(H29末)	・第一次スクリーニング結果の公表率	0%		100%		・第二次スクリーニング計画作成	0%		100%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																											
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																												
	(H28当初)		(H29末)																												
・第一次スクリーニング結果の公表率	0%		100%																												
・第二次スクリーニング計画作成	0%		100%																												
全体事業費	合計 (A+B+C)	7.8百万円	A	7.8百万円	B		C		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																					

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として龍ヶ崎市で実施	平成30年6月
	公表の方法
	龍ヶ崎市公式ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
A-1	防災	一般	龍ヶ崎市	直接	龍ヶ崎市	-		宅地耐震化推進事業	変動予測調査 (78.55km ²)	龍ヶ崎市						7.8	
合計											7.8						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内における大規模盛土造成地を把握し、箇所を示したマップを公表することにより、市民の防災意識の向上に寄与した。			
II 定量的指標の達成状況	指標	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地の位置と規模を把握することにより、安心安全なまちづくりに資する。			

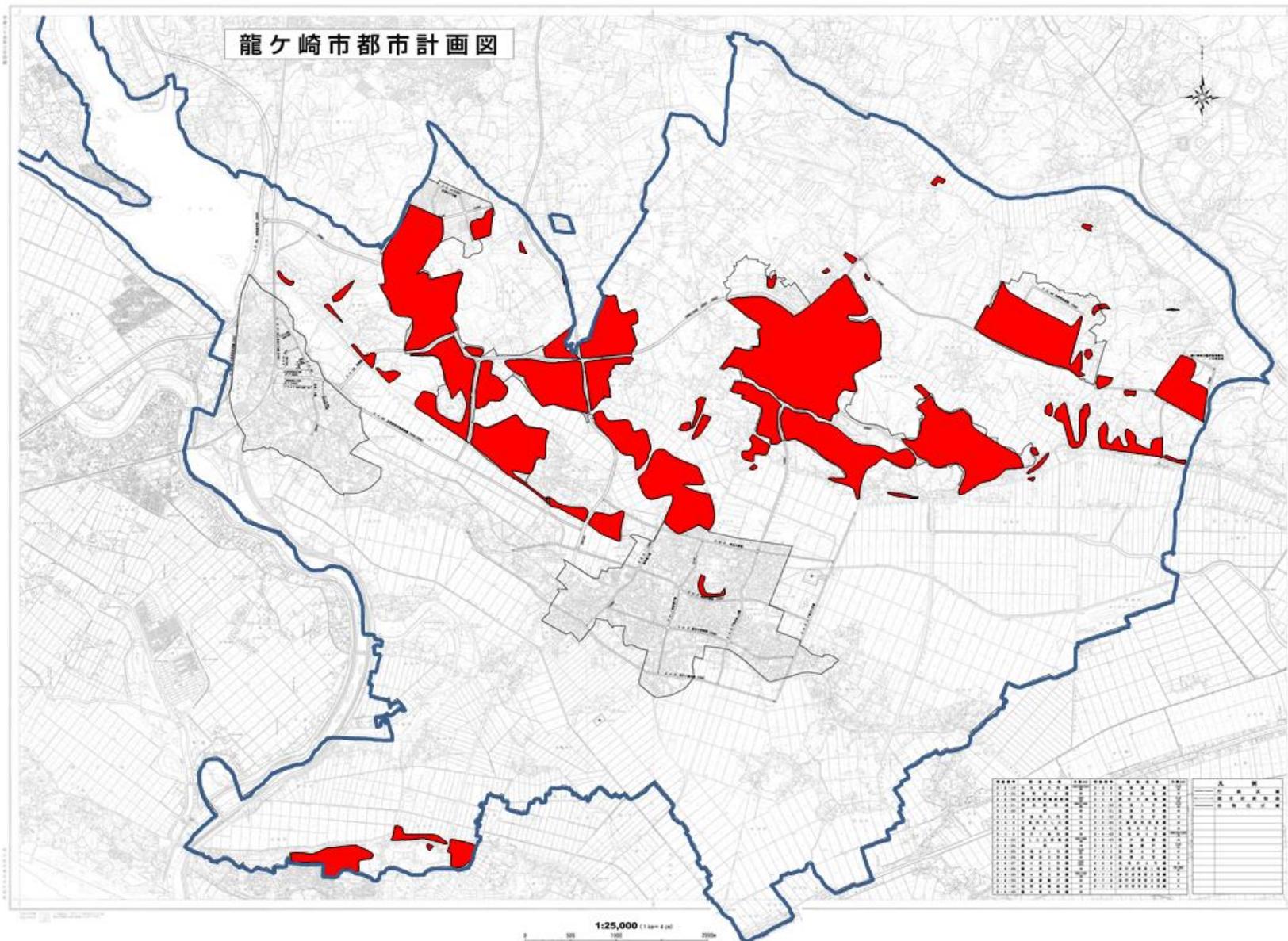
3. 特記事項（今後の方針等）

市内の大規模盛土造成地を把握したことにより、大規模地震発生時における被害の想定、初動の判断にも効果が得られるよう活用を図る。

(参考様式3)

計画の名称	龍ヶ崎市宅地耐震化推進事業 (防災・安全)		
計画の期間	平成28年度～平成29年度 (2年間)	交付対象	龍ヶ崎市

龍ヶ崎市



大規模盛土造成地
90箇所, 1.38km²
(谷埋型86箇所, 1.31km²)
(腹付け型4箇所, 0.07km²)

凡 例	
行政区域界	—
自然地形・平坦部	無着色部
人工改変区域	●
調査対象面積 (行政区域面積)	78.55km ²
人工改変区域面積	8.0km ²

本資料は、事業調査の規模を推測するため、人工改変区域を抽出したもので、実際業務で行う調査対象範囲の特定の厳密さは無いものである。